

株式会社アビサル・ジャパン

事業計画名

高齢者の脆い乾燥肌ケア用製品を植物バターを原料に新製法で開発



皮膚の水分や油分を測定して数値化する「マルチ皮膚測定器」などで人肌試験データやモニタリングを繰り返して商品を開発



世界で唯一遺伝子組み換えなし(種)の甜菜糖でトレースabilityをクリア

自社ノウハウとエビデンスから開発

介護・医療現場適応型スキンケア

アトピーの愛娘の肌を健康にしたいという思いから

北海道の甜菜(てんさい)糖を使ったスキンケア商品「シュクレ」を企画・販売。

洗浄型保湿剤である「シュクレ」は肌荒れや乾燥にも効果が期待でき、

国内外のメディアで紹介されるほど人気と信頼を得ている。

本事業ではこれまでのノウハウとエビデンスをもとに

試作を繰り返しながら安全性を重視した製品の処方確立。

新しいスキンケア商品を開発した。



肌に優しい「シュクレ」は乳幼児のスキンケアにも有効であることからベビーラインも誕生した

開発動機

甘味料として用いられる砂糖。実は高い防腐性や殺菌性のほか、細胞を再生する働きがあることから、打ち身や切り傷に有効な医薬品として用いられている。砂糖を使ったスキンケア商品開発のため、日本人の肌に合う砂糖を追求したところ北海道の甜菜糖に行き着き、2003年に糖質スクラブとしてアメリカで特許を取得。乳幼児用に商品を展開したところ、乳幼児と高齢者の肌は、皮脂量やバリア機能などが共に低く、さらに乳幼児は薄く高齢者は脆いことが判明した。そこで介護・医療の現場でも使用できるスキンケア商品の開発に至った。

実施内容

植物性バターを使用した商品開発を目指したが、使用感や香りなど総合的に考慮してアロマオイルも採用。介護施設で試作品のヒアリングを行ったところ、バタータイプは軽度の患者や健常な方には使いやすいが、寝たきりの方の場合は、水溶性の方が介護従事者の負担を軽減できると判明した。試作とヒアリングを繰り返し、アロマオイルを使った洗浄保湿タイプに絞り込む。入浴できない方の使用を想定した洗い流す必要のないローション型とし、多くの施設から要望のあった「褥瘡周りの洗浄保湿を可能にする」ものとした。さらに医師の指導のもと、安全性を重視した製品の処方確立。

事業成果

最終処方でもモニタリングを実施し、保湿に関する高評価を得たものを使用基準とした。医師等の協力のもと決定した最終処方で使用試験を行い、試験機関の調査により安全性や機能性も担保できた。介護用品展示会や学会などに参加し、ニーズ調査を実施した結果、保険適用外サービスの需要も高まっていることから、本製品の有効性や優位性をアピールできれば、十分販売チャンスがあると手応えを感じた。肌の状態が日に日に良くなる、介護する側される側にも心地よいと評判も上々。介護施設等が日常的に使用できるようコストダウンすることが今後の課題である。



札幌全日空ホテル 1F（札幌市中央区北3条西1丁目2-9）に直営店をもつ

Vision



震災時の肌ケアにも役立つ皮膚疾患にも有効な洗浄型保湿ローション

代表取締役 幟立 真理 氏

今回開発した洗浄型保湿ローションは、補助金で導入した機械装置によって皮膚表面の状態を観察し、水分量やpH度を測定し、試作を繰り返しました。さらに医師や試験機関の協力のもと、洗浄効果、保湿効果が認められ、皮膚疾患にも有効だとわかりました。西日本豪雨災害や胆振東部地震で被害に見舞われた方々に、支援物資として本製品を提供したところ、簡単で衛生的と好評を得られました。旅行やアウトドアなどで入浴ににくいとき、災害時の水不足のときにも役立ちますので、もっと手軽に使用していただけのようにしていきたいですね。

「カラダキレイ®」の商標も取得。さらなる使い心地を追求して改良を重ねている



Company Data

株式会社アビサル・ジャパン

TEL.011-530-6500 FAX.011-530-6501

<http://www.abysal.jp/>

住 所 ● 札幌市中央区南4条西12丁目1304-4

代表者名 ● 代表取締役 幟立 真理

資 本 金 ● 7,000万円

従業員数 ● 22人

設 立 ● 平成16年5月

事業内容 ● 健康スキンケアの製造販売